

分野・テーマ別のPR活動

【 GLO-berryJapan(株)/ドイツ・ベルリン フルーツロディスカ2020 報告】

日程 2020年2月2日～9日(10日)

(出張者)

会社名	役職	氏名
GLO-berryJapan(株)	代表取締役	伊東良久
(株)フルーツむらはた	代表取締役	村端 一男
(株)秀果園	工場長	北村 智洋
	担当	北村 智春
(有)サンファーム	専務取締役	吉田 聡
(株)ローヤル	海外事業部 部長	飯田 顕成
和歌山県輸出促進協議会	副主査	三木 敦史
ブランド大分輸出促進	主査	宮崎 敬

計 8名

(持参 果実等)

担当	品種	重量	箱数	重量 kg	輸送形態
GLO	りんご	10kg/箱	2	20	貨物
	ふじ こうこう他	5kg/箱	1	5	手荷物
	とちおとめ 他	ホールトレ	20p	5	手荷物
	シャインマスカット	6kg/箱	1	6	手荷物
村端	柿	10kg/箱	1	10	貨物
	鳴門金時	5kg/箱	2	10	貨物
	えびいも	5kg/箱	1	5	貨物
	わさび	2kg/箱	1	2	貨物
ローヤル	長芋	10kg/箱	1	10	貨物
	いちご まりひめ	平パック	12p	4	手荷物
	山椒関連	各1p			手荷物
	あんぼ柿	2箱		0.5	手荷物
和歌山	冷凍さつまいも	300g	5袋	1.5	手荷物
	お茶関係				手荷物



Date	伊東 吉田 北村	飯田(ローヤル)	三木(和歌山県庁)	宮崎(大分県庁)	村端(フルーツむらはた)
2/2 (日)	あさま600 上田06:14 ⇒ 東京07:40 東京07:52⇒浜松町⇒羽田国際 08:30 ANA NH223 羽田(HND)11:20⇒ フランクフルト15:40着 18:00 和食「A」提案及び打合せ				NH752 小松07:45 ⇒ 羽田08:55 LH715 羽田(HND) 12:45 ⇒ ミュンヘン(MUC) 16:55 LH2212 MUC 18:30⇒TXL 19:40
2/3 (月)	ICE フランクフルトSUD 12:20 ⇒ ベルリン中央 16:26 ホテル 17:00着	NH7880(LH) 関空(KIX)10:00⇒ ミュンヘン(MUC)14:15 NH6087 MUC18:00⇒ベルリン TXL 19:10	NH7880(LH) 関空(KIX)10:00⇒ ミュンヘン(MUC)14:15 NH6087 MUC18:00⇒ベルリン TXL 19:10	NH3788 大分08:55⇒羽田 (HND)10:20 NH0217 HND12:35⇒ミュンヘン (MUC)16:45 NH6087 MUC 18:00⇒ベルリン	
2/4 (火)	AM 会場 準備・確認 PM 業務用卸業者「B」訪問し プレゼンテーション実施				
2/5 (水)	FL2020 初日 (10:00～18:00)				
2/6 (木)	FL2020 2日 (10:00～18:00)				
2/7 (金)	FL2020 最終日 (10:00～16:00) 各自 テーマに沿って スーパーマーケット・果実専門店 訪問				
2/8 (土)	ICE 507 ベルリン中央駅(地下)10:30 ⇒ミュンヘン中央15:03 夜 和食「C」提案及び 打合せ	NH6052 TXL17:45 ⇒FRA 18:55 NH224 FRA20:45 ⇒	ベルリン中央駅10:30⇒ ミュンヘン中央駅15:03 NH218 MUC 20:00 ⇒	ICE 507 ベルリン中央駅(地下) 10:30 ⇒ミュンヘン中央15:03 夜 SYO-Ya 提案及び 打合せ	LH714 MUC15:35 ⇒
2/9 (日)	NH218 MUC20:00 ⇒	⇒HND 16:15 NH37 HND 18:00⇒ITM 19:10	⇒ HND 15:40 NH095 HND 18:05⇒KIX	NH218 MUC20:00 ⇒	⇒ HND 10:55 NH755 HND 16:40⇒小松17:40
10(月)	⇒ HND 15:40			⇒ HND 15:40 NH3795 HND 17:45⇒ 大分19:35	

貨物流れ	
1月30日 (木)	AM 羽田空港近郊 指定場所 着 輸出手続き 後 ドイツへ発送
31日 (金)	AM ドイツ/ フランクフルト着 保全倉庫 ※午後より休み
2月1日(土) ～2日(日)	休み
3日 (月)	輸入手続き トラック積み
4日 (火)	AM 会場搬入
※日数を要するため いちご・ぶどうは手荷物にて持参。 (植物検疫済み)	

1. Fruit Logistica 2020 Berlin

今回 来場者及び出展者数(前年) 主催者発表
 来場者数: 72,000人超 (78,269人/ 135カ国)
 出展者数: 3,300超 (3,276/ 90カ国)

GLO チームブース : Hall7 2c B-01

Berlin ExpoCenter City

Exhibition Grounds - FRUIT LOGISTICA
 5 - 7 February 2020



今回は コロナウイルスの影響もあり、昨年より来場者が実際以上に少なく感じた。
 中国からの出展者はわずか数社。大々的な中国パビリオンはレストランとなっていた
 立地的には非常に良い場所であり 例年なら人だかり間違いなしなのだが
 予想外に少なかった。
 僕ら日本人含め Asia人ブースには立ち寄りたくない様子が伺えた。
 ※試食PRをしているブースは毎年減少し 私たちのブースは、試食をかなり多く出すので
 昨年までは日本の果実、葡萄・イチゴ・りんごは、求めてくる人多かった。
 今年は例年に比べ少ない。

1-1 来場者(名刺交換)

(連絡希望 地域)

地域	社数	備考
EU及び周辺	13	ドイツ・英国・他諸国
ロシア	2	
北米	2	カナダ
アジア	3	中東
マスコミ	1	

EU及び周辺地域へのフォローは 今回物流・他業者をアテンドしていただいた
 ドイツインポーターと共同にて取り進める
 他 北米・アジアは、当チーム内メンバーにて取り進める

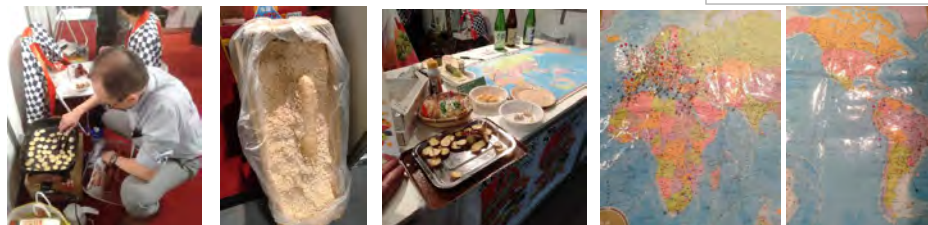
日青協パンフレット 450枚持参 380枚持ち帰り

1-2. 来場風景

①ブース



今回お世話になられた、ドイツインポーター Bick社長さんを囲んで

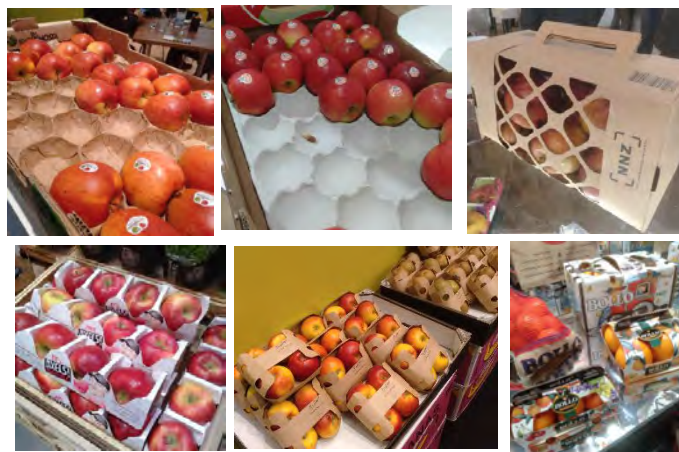


②来場者



③ 包装資材及び他

他国ブースでの一例・・・今後は包装資材がKeyP.アジアは、EUの後追いをするので要重要ポイント。



韓国産シャインマスカット
 日本語表記にて



2 個別PR訪問先

訪問先	属性	継続性	成約	金額
A	外食	有	有	
30年フランクフルトにて 和食レストラン経営 昨年11月より提案。来期りんご含む日本産果実フェア開催				
訪問先	属性	継続性	成約	金額
B	卸	有	有	
AgroDirect得意先 大矢社長引率 りんご・梨・いちご・試食提案 詳細は下記に				
訪問先	属性	継続性	成約	金額
C	外食	有	有	
AgroDirect及びOya代表の大矢社長のレストラン。ミュンヘンに4店舗				



2-1 B社 ベルリン店 提案報告

①B社概要

完全会員制業務用食材専門店。(一般消費者向けはNG)
現在ドイツ国内 5店舗展開。本店は、ミュンヘン店
今回訪問した ベルリン店は最新店舗(2015年12月開店)

5 MAL IN
DEUTSCH-
LAND



②ベルリン店

敷地面積 80,000㎡
販売面積 14,000㎡
品目数 60,000点以上
野菜・精肉・鮮魚・加工品 あらゆる食材が販売されている。
野菜コーナーにおいては、野菜に応じて
12℃ 7℃ 5℃ と3つの温度帯で管理されている。



青果物売り場

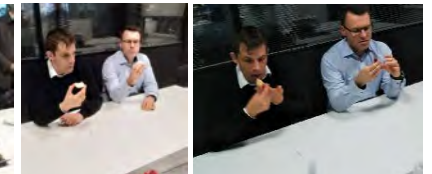


大矢社



③試食会

試食者：店長及び青果物責任者



梨：フォルムが素晴らしい。本来皮ごと食べるがこの梨は皮をむいた方が食感を損ねずよい
りんご：酸味が良い。カットした際内部が素晴らしい
いちご：まりひめ 評価高い パッケージ要チェック

総合評価 GGAPIはマストではないが優位性はある。特徴のある青果物が好
現在EUでは、果実そのもの以上にパッケージがポイントになる。
パッケージの認証制度が始まる・・・大矢社長が認証制度にかなり
今年のFLもパッケージがポイントとなるとのこと(FL前日訪問)

今後展開 日本産果実フェア開催・PR活動や即売会開催 了解得る



人が会場に訪ねてきてくれた

3 ベルリン市内 青果物店や高級店 視察



りんご専門店 地元産。かなり安い



どこのお店でもゆず関連商品は 人気あ



ラファイエット・ベルリン 日本食材はあるが日本産青

